

2021年11月24日

(倫理審査委員会承認日2021年11月24日)

研究に関するお知らせ

(研究課題名：循環器疾患における線維化マーカーM2BPGiの測定と評価)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 循環器内科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望される場合には、担当医にお問い合わせください。

■研究目的・方法

心筋梗塞、心筋症、高血圧など循環器疾患の末期には最終形態の心不全となります。心不全には心臓の線維化が大きく関与し、画像診断として心エコーや心臓 MRI により心臓の拡張能の低下、もしくは収縮能の低下を伴います。心不全の心室で分泌される脳型利尿ペプチド(BNP)や NT-proBNP は心不全の重症度と相関するため、心不全のマーカーとして広く臨床応用されていますが、心臓線維化のマーカーでは良いものはありません。

目的：この研究では肝臓の線維化マーカーとして臨床で測定されている M2BPGi を循環器疾患で測定し、心臓線維化のマーカーとして役に立つか評価します。

方法：通常診療で行われる血液検査の残余血清を用いて、M2BPGiを測定します。

■研究期間

理事長承認日(2021年11月24日)～西暦2024年3月31日

■研究の対象となる方

20歳以上で拡張型心筋症、肥大型心筋症、陳旧性心筋梗塞、高血圧性心疾患、閉塞性動脈硬化症、心房細動、急性心筋梗塞のいずれかと診断されている方で、肝硬変、肝炎でない方

■研究に用いる試料・情報の種類

通常診療で行われる血液検査の残余血清を利用します。

診療記録より、被験者背景、身体所見、血液検査、生理検査、放射線検査等の情報を匿名化のうえ収集します。

研究結果の発表に際も、個人が特定されない形で行います。

■利益相反について

本研究の研究分担者が M2BPGi に関する研究を長年行っており、M2BPGi 測定に関する特許を取得しています。利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理しています。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くこともできます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 循環器内科 廣井 透雄

■お問い合わせ先

実施機関名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター
担当者	循環器内科科長 廣井 透雄
電話番号	03-3202-7181 (代表) 内線：4528
受付時間・曜日	月～金： 9:00～16:00

■掲示場所・交付場所

- ・ 掲示場所：循環器内科外来掲示板、病院循環器内科ホームページ
- ・ 交付場所：循環器内科外来